

水止鏡明

令和元年6月10日(月)

第2号

進路指導担当

進路希望予備調査から

5月末に行った、進路希望予備調査がまとまりました。個人情報保護のため詳細を示すのは控えさせていただきますが、6月時点での本校3年生の進路希望の傾向と、生徒・保護者の学校への要望を紹介させていただきます。

本校3年生は、ほぼ全員が全日制の高校進学を希望しています。全体の半数以上が奥尻高校を希望。数名が島外の高校を希望。内若干名が札幌方面、残りが渡島方面を希望しています(よくわからない日本語)。

本校への希望として、「不得意科目を向上させる指導」「(前半略) 選択肢を増やしていけるよう資料等の援護をよろしく願います。」という意見をいただきました。

高校は私たちの何を知りたい？

高校が入学者を選抜するにあたって、高校は私たちの何を知りたいのか。中学校が提出する「個人調査書」いわゆる「内申書」から、何を知りたいかを3学年の進路学習で考えてみました。

個人調査書

出願先高等学校		北海道		全日制課程	
1 学籍の記録		学校名及び所在地		卒業年月	
2 各教科の学習の記録		評定の合計		4 出欠の記録	
3 総合的な学習の記録		第3学年の学習に関する所見		5 特別活動の記録	
				6 第3学年の記録	
				7 総合学習及び振興事業等の記録	
				作成年月日	
				記入者氏名	
				中学校長名	

まず、高校は「個人調査書」のどこを優先的に見るのかを考えてみました。

私たちは、「5. 特別活動の記録」や「7. 指導上参考となる事項」を見るのではと思いましたが、第1位は「2. 各教科の学習の記録」第2位は「4. 出欠の記録」となります。私たちが考えたものは第3位でした。

次に、なぜこの順位になるのかを考えてみました。おそらく、3年間、その高校の授業について行けるのか。そして、学習が不得手であっても、3年間、通い続けることができるのか、というように考えました。高校は義務教育でないため、いつでも辞めることができます。高校としてはせつかく苦勞して入学した生徒を簡単に辞めさせたくないのです。だから、「学習の記録」や「出欠の記録」を優先的に見るのです。

私たちの活動については1番に見てもらいたいのですが…。

忘れ物をしない・期日を守る！

高校受験は団体戦と言われています。勉強して合格を勝ち取ることはあくまでも個人の努力ですが、学校という集団の中では一蓮托生なのです。何故か？

学年学級全体が「受験勉強するぞ！」という雰囲気になれば、1人1人の学力が上がり全員合格につながるのです。しかし、学習に対するマイナス思考が蔓延すると、力を出し切れず、全員が喜べる合格発表とはなりません。

それよりも「忘れ物・期日を守れない・勝手な判断」はもっと深刻な状態になってしまいます。

受検に関する提出物の遅れは、高校への書類発送の遅れにつながり、受検できないという事態になってしまいます。受検の業務は冬場に行われます。フェリーの欠航が重なれば最悪です。1人の遅れが全員に波及する可能性があります。

現在、忘れ物が多い人は、0にしていく努力をしてください。

高校説明会・見学会・部活動見学会（3年生のみ）

学校説明会・見学会・部活動見学の案内が届いています。この通信では、主に渡島・檜山管内の公立・私立高校を中心に案内します。それ以外の地域については、3年生教室前に掲示します。もし、気になる地域の学校の情報があれば個別でお知らせしますので、進路担当（兼子）に気軽に声をかけてください。

	学校名	内容	実施日	申し込み締め切り
1	市立函館高校	学校説明会	8月24日(土)	6月17日(月)
2	北海道函館商業高校	部活動1日体験	7月21日(日)	6月24日(月)
3	北海道函館商業高校	学校見学説明会	8月25日(日)	6月24日(月)
4	北海道函館工業高校	1日体験入学	8月24日(土)	6月24日(月)

渡島管内の高校の説明会を案内します。詳しくは別紙をご覧ください。興味があれば受検の有る無しにかかわらず積極的に参加してください。また、保護者の参加も可能となっておりますので、関心を持たれている場合は、気軽に申し込みください。締め切りは厳守となりますので遅れないようにしてください。申し込みは別紙に記入の上、担任まで提出してください。（ご不明な点がございましたら、学校まで連絡ください。）